

平成28年度 地方創生交付金事業実施結果報告

No.	アクションプランの位置づけ	事業名	歳出予算額(千円)	歳出決算額(千円)	地方創生交付金		KPI(重要業績指標)				有識者	
					種別	充当額(千円)	指標名	実施前値	目標値	実績値	地域創生の効果	主な意見
●平成28年度加速化交付金 森の京都DMO事業												
1	I-3 観光業の振興	「森の京都 福知山」全国育樹祭記念事業	5,950	5,538	加速化	5,532	観光入込客数	792,000人	816,000人	922,951人	あり10 なし1 不明0	・来場者数も多数あり非常に効果があった。 ・継続する事業でないため地域創生の効果が低い。 ・イベントとしては成功かもしれないが、地元にお金がどれだけ落ちたのか疑問。
2	I-3 観光業の振興	「森の京都」DMO事業	4,500	4,500	加速化	4,500					あり6 なし3 不明2	・今後の効果が見込まれる。 ・長期ビジョンに沿った事業として評価できる。 ・まだスタート地点に立ったばかり。
3	I-3 観光業の振興	「森の京都 福知山」夜久野高原・道の駅支援事業	1,000	1,000	加速化	1,000					あり9 なし1 不明1	・効果の定着化が期待できる。 ・自立・自主運営が課題。 ・旧夜久野町内だけでなく、市内全体へ広げる必要があるのでは。
4	I-3 観光業の振興	「森の京都 福知山」夜久野高原玄武岩コンサート事業	800	800	加速化	800					あり8 なし2 不明1	・集客もあり、魅力発信に貢献している。 ・来場者900人では物足りない。 ・自立・自主運営が課題。 ・集客努力を要する。
5	I-3 観光業の振興	「森の京都 福知山」丹波漆振興事業	198	162	加速化	162					あり7 なし1 不明3	・ブランド発信としての素地づくりが進んだ。 ・予算増を期待。 ・もっと人的資源に投資をさせたい。
6	I-3 観光業の振興	「森の京都 福知山」元伊勢内宮参道マルシェ事業	800	800	加速化	800					あり10 なし0 不明1	・プロジェクトの定着化が進んでいる。 ・自立を目指しており今後に期待。
7	I-3 観光業の振興	「森の京都」児童絵画展示事業	470	470	加速化	163					あり4 なし5 不明2	・効果があったものとする。
8	I-3 観光業の振興	「森の京都」酒呑童子と金太郎展開催事業	800	799	加速化	495					あり7 なし4 不明0	・集客もあり事業成果があった。 ・来場者955人では物足りない。 ・継続実施されず、費用対効果からも効果は限定的。 ・集客努力を要する。
●平成28年度加速化交付金 京都府北部地域連携都市圏広域観光推進事業(海の京都DMO地域活性化推進)												
9	I-3 観光業の振興	海の京都DMO事業	12,390	12,390	加速化	12,390	観光入込客数	792,000人	816,000人	922,951人	あり5 なし4 不明2	・観光入込客は着実に増加しており効果があった。 ・長期ビジョンに沿った事業として評価できる。 ・インバウンド取組みでは、地元の受け入れ態勢を整えることも必要。
10	I-3 観光業の振興	福知山お城まつり支援事業	3,168	3,168	加速化	3,168					あり9 なし2 不明0	・地元で定着化したイベントで効果あり。 ・資金・運営に課題がある。
11	I-3 観光業の振興	スイーツフェスティバル事業	1,200	1,200	加速化	1,200					あり10 なし0 不明1	・出店者の満足度が高いところも評価できる。 ・資金・運営に課題がある。
12	I-3 観光業の振興	KTR支援事業	16,418	16,325	加速化	16,325					あり7 なし3 不明1	・観光客誘客につながっていると思う。 ・デザイン車両がどれだけ客数増に寄与しているかわからない。 ・シンボリックな活動として長期的に評価できる。 ・利用者数を維持することが大切。
●平成28年度加速化交付金 京都府北部地域連携都市圏 地(知)の拠点推進事業												
13	II-1 地(知)の拠点としての地方大学の強化	福知山公立大学「学びの拠点」推進事業(北近畿地域連携センター設置運営)	23,730	23,730	加速化	23,730	産学官連携による新商品等開発件数	1件	5件	0件	あり6 なし2 不明3	・センター機能は今後本格化すると期待できる。 ・まだスタート地点であり効果はこれから。

No.	アクションプランの位置づけ	事業名	歳出予算額(千円)	歳出決算額(千円)	地方創生交付金		KPI(重要業績指標)				有識者	
					種別	充当額(千円)	指標名	実施前値	目標値	実績値	地域創生の効果	主な意見
◆平成28年度加速化交付金 京都府北部地域連携都市圏移住・定住プロジェクト												
14	II-2 移住・定住の促進	移住・定住促進事業	7,652	7,006	加速化	6,686	定住世帯数(定住担当課扱い)世帯	—世帯	10世帯	23世帯	あり6 なし3 不明2	・継続的な情報発信により段階的な効果が見込まれる。 ・効果がないとは言えないが実績が低い。 ・予算増を期待。 ・お試し住宅は効果が出てきているが、まだ改善の余地はある。 ・交付金がある期間だけでなく、継続していくことが大切。
15	II-2 移住・定住の促進	ふるさと就職おうえん事業	916	916	加速化	916					あり8 なし2 不明1	・合同企業説明会での実績が表れている。 ・効果がないとは言えないが実績が低い。 ・予算増を期待。 ・高校生のニーズを把握されたい。 ・高校生のキャリア教育の中に市が入っていけるとよい。 ・5月の説明会開催で効果があるのか疑問。
◆平成28年度推進交付金 地域資源の活用と創業支援による交流人口倍増戦略推進事業												
16	I-2 商工業の振興	商店街等振興事業	1,660	1,435	推進	415	観光消費額 中心市街地歩行者・自転車通行量 テナントミックス事業開設店舗数	2,008,500千円 3,532人 —店	2,020,500千円 4,532人 2店	2,095,285千円 3,700人 5店	あり8 なし2 不明1	・実績としてはまだ低い。 ・予算・運営に課題がある。
17	I-2 商工業の振興	起業おうえん事業	6,113	5,942	推進	1,944					あり10 なし0 不明1	・金融機関との連携ができていない。 ・起業後の後追い調査が必要
18	I-3 観光業の振興	佐藤太清記念美術館特別展事業	3,430	2,976	推進	588					あり10 なし0 不明1	・企画展も継続することで効果がある。 ・採算性・集客力強化の取組に期待。
19	I-3 観光業の振興	福知山城憩いの広場(ゆらのガーデン)管理事業	5,251	4,798	推進	1,312					あり8 なし2 不明1	・憩いの場として受け入れられている。 ・採算性・集客力強化の取組に期待。
20	I-3 観光業の振興	福知山鉄道ポップランド運営事業	2,901	2,848	推進	725					あり8 なし2 不明1	・イベント誘客により活性化につながっている。 ・採算性・集客力強化の取組に期待。 ・周辺への波及効果があったのか。 ・福知山駅や駅近くに移転してはどうか。
21	IV-1 市民協働による市街地・集落整備	地域資源の活用と創業支援による交流人口倍増戦略推進事業	6,000	6,000	推進	1,500					あり8 なし2 不明1	・ゲストハウスの開設など具体的な効果が見えた。
22	IV-1 市民協働による市街地・集落整備	中心市街地テナントミックス推進事業	3,300	3,300	推進	825					あり5 なし3 不明3	・ゲストハウスの開設など具体的な効果が見えた。 ・2段目・3段目の検証が必要。
23	IV-1 市民協働による市街地・集落整備	中心市街地空き家・空き店舗等ストックバンク	8,235	5,647	推進	1,065	あり8 なし2 不明1	・新規出店が2件あり効果が認められる。 ・ワンダーマーケットは行ってみようというイベントであり続けてほしい。				
◆平成28年度推進交付金 京都府北部連携都市圏ステップアップ事業												
24	I-3 観光業の振興	SEA TO SUMMIT事業(海の京都スポーツ・トレイル推進事業)	740	740	推進	0	観光消費額	2,008,500千円	2,020,500千円	2,095,285千円	あり5 なし4 不明2	・将来的に観光消費につながると思う。 ・参加者は増えているが、地域創生への寄与には疑問。 ・歩いていけるトレイル(道)を整備できないか。
25	II-1 地(知)の拠点としての地方大学の強化	福知山公立大額運営費交付金事業(圏域まるごとキャンパス人材育成事業)	1,500	1,500	推進	750	高等教育機関等卒業者の圏域(北部7市町)内定着者数(人/年間)	72人(北部7市町)	75人(北部7市町)	北部7市町の数値精査中(福知山市分33人)	あり7 なし1 不明3	・京都府北部地域唯一の4年制大学として定着化が進んでいる。

No.	アクションプランの位置づけ	事業名	歳出予算額(千円)	歳出決算額(千円)	地方創生交付金		KPI(重要業績指標)				有識者		
					種別	充当額(千円)	指標名	実施前値	目標値	実績値	地域創生の効果	主な意見	
◆平成28年度推進交付金 地方創生拠点整備交付金(北近畿『知』の拠点プラットフォーム事業、まちかどキャンパス事業)													
26	II-1 地(知)の拠点としての地方大学の強化	福知山公立大学「学びの拠点」推進事業(北近畿『知』の拠点プラットフォーム事業、まちかどキャンパス事業)	84,500	繰越	推進(拠点整備)	繰越	プラットフォーム施設利用者数 プロジェクトの新商品等の開発件数 府県を越えた自治体連携事業数 まちかどキャンパス利用者数 住民連携取組事例数 まちかどキャンパス事業を利用した新たな起業家数	—人 —件 —件 —人 —件 —人	【目標年月H31.3】 30人 1件 1件 30人 1件 1人				平成29年度への繰越事業のため平成28年度末での評価なし
◆平成28年度推進交付金 地方創生道整備交付金(北近畿の拠点“福知山”ネットワークを強化する道作り計画 ～広域連携の強化小さな拠点を結ぶ地域連携の強化～)													
27	IV-5 地域連携による経済・生活圏の形成	地域間交流促進ネットワーク事業(市道整備)	37,598	37,613	推進(道整備)	18,799	観光入込客数 森林整備施設面積	792,139人 373ha	801,580人 373ha	922,951人 400ha	あり8 なし1 不明2		・観光入込客数の実績に効果が出ている。 ・福知山市は車移動が中心のモデル。徒歩で歩けるまちづくりはできないか。
計			241,220	151,603		105,790							
											【全体的な意見】 ・全体的には、どの事業も福知山市の活性化には必要であると考え。 ・今、効果が小さくとも、やり方を工夫していくことで効果が出てくる。 ・市政の姿が市民に見えるようにしてほしい。 ・KPIの数値を超えていれば効果ありと判断できるのかは疑問である。 ・「事業」を効果の有無だけで判断すべきかは、検討する必要がある。 ・福祉産業は、産業としてのポテンシャルがあるので、その辺りが総合戦略に位置づけられると良い。 ・交付金により単発のイベントを行うと、交付金が無くなったらイベントも終わる傾向にあり、それではもったいない。 ・イベント等の一時的な事業は、地方創生に関してあまり効果的でないのでは。 ・イベントの集客に関しては民間の方の意見を取り入れると良いのでは。 ・人材育成などの短期では効果の出にくい事業も長期の視点をもって力を入れられたい。 ・全体にイベントにお金がかかっている印象。地場産業や福祉、観光のための人材育成にお金を使ってほしい。		